

広島・長崎
子ども会
親善交歓会



自分を高められる居場所

毎年「広島・長崎子ども会親善交歓会」という行事を通して、長崎・広島両市の子ども会が交流し、平和の大切さと生命のとうとさなどを学んでいます。しかし、昨年に続き今年も新型コロナウイルス感染拡大により中止(リモート開催)に…。来年こそは会って交流できることをみんな楽しみにしています。

ジュニアリーダー空の活動は「広島・長崎子ども会親善交歓会」への参加をはじめ、市内の子ども会活動に参加したり、「子どもゆめフェスティバル」に参加したりしています。活動を通して、これからの生活に活かせるスキルや経験を得ることができます。他校の友達がほしい! いろんな活動してみたい! という人は私たちの仲間になりませんか?



のびゆく
長崎っ子

91号

2021.11.11

長崎市
青少年育成
連絡協議会だより



恐竜博物館オープン!!



恐竜パークの様子はコチラ

令和3年度 長崎市青少年育成連絡協議会 表彰

各校区育成協の役員10年以上の活動をされた方の表彰です

 高島中育成協 松尾 保さん	 小ヶ倉中育成協 津田 真由美さん
 畝刈小育成協 中村 昭則さん	 畝刈小育成協 山田 親さん
 梅香崎中育成協 瀧山 光子さん	 小ヶ倉中育成協 山崎 賢さん

スマホでQRコードを読み込むとインタビュー動画が見られます!

野母崎中学校区育成協

子どもから大人まで夢中!!
激アツのジャンケンゲームを紹介!

その名は「ヒューマンサッカー」。連続でジャンケンに勝ち、ゴール(得点)を競う運動量もある室内・室外のどちらでも楽しめるゲーム。攻めと守りの2チームに分け、攻め側が対戦する守り側とのジャンケンに勝ち抜きながらゴールを目指します(4人勝ち抜きで1ゴール)。制限時間は3~5分で何点入るかを競います。スキルはジャンケンだけなので、小さい子どもから大人まで楽しめます。野母子ども会では負けチームは台所の片づけ、勝ったチームは部屋の片づけをしているとのこと(笑)。

ゲーム紹介の動画はコチラ

野母地区子ども会
江上 友里さん

編集後記

楽しくお読みいただけましたでしょうか? 今までは紙面づくりに事欠きませんでした。今年も、さまざまなイベントが中止や延期となり、今回は話題を探すのに大変苦労しました。

編集会議は密を避け、昨年度から慣れないリモートを併用しながら活動を継続しました。意見を出し合い、思案するのことで発展していくこともあります。人との出会い、コミュニケーションの大切さ、普通の生活のありがたさをあらためて実感。

次号では、さらに魅力ある育成協の活動を発信していきますので、「のびゆく長崎っ子」のことを地域の話題にしてもいい、育成協の輪をどんどん大きくしていきたいように!

桜馬場中育成協
川内 新吾さん

恐竜足あと探しクイズ!

紙面にかくれている足あとを全部でいくつある?

抽選で正解者10名様に恐竜パーク入場チケットをプレゼント!!

①クイズの答え ②住所 ③氏名 ④電話番号を必ずご記入の上、次のあて先までご応募ください。
※個人情報(住所)はプレゼントの発送のみに使用させていただきます。

ハガキ 〒850-8685 長崎市桜町6-3
長崎子ども部こどもみらい課 恐竜クイズ係

締切 令和3年12月28日必着

※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

※この枠内の足あとは個数に含みません。



10月29日、長崎市南部の野母崎町田の子地区にオープンした「長崎市恐竜博物館」。

博物館には世界最大級のティラノザウルスの標本をはじめ、生きながらえているように動く標本ロボットなどワクワクの展示物が満載。野外の芝生広場には恐竜パークもあるとばい!

contents

各育成協 活動レポート

- 野母崎恐竜博物館プレ見学会
- しろやまピースフェスタ
- マスクデザインコンテスト
- 伊王島子ども110番の家ウォークラリー
- 放課後子どもクラブ / 非行防止部会
- シークリーン大作戦
- リーダー研修会 指導者研修会

こんなこともやってます

- 畝刈小育成協 / 為石小育成協 / 桜馬場中育成協

ジュニアリーダー空

令和3年度 育成連 表彰

- 激アツ! ジャンケンゲーム
- 編集後記

トピックス

topics

長崎市内の各育成協ではコロナ禍の中でも子どもたちのためにできることを！と地域の人たちが活躍中!!



たくさん学んだり遊んだり子どもたちの元気な笑顔に癒されます
稲佐小育成協 開 真貴子さん



第4回しろやまピースフェスタ

城山小学校区育成協

平成29年度から地域の小・中・高校を中心に音楽祭を開催。令和2年度、一度はコロナ禍の影響で中止にしたが、「開催する方法がきっとある。今だからこそ届けられるメッセージがある!」とスタッフ一同が奮起。なんと絵本にして開催する案が浮上し、今年3月に「第4回しろやまピースフェスタ〜とび出す絵本〜」を開催。出演した城山小・淵中・活水高・西高などのみなさんが平和への思いを込め、オリジナル動画と紙面を通じてのメッセージ制作。動画は絵本の



城山小育成協 松尾 光芳さん



QRコードから期間限定でYouTubeに公開しました。今回は、城山小にある被爆した「カラスザンショウ」がテーマ。被爆して樹皮一枚の状態になりながら、隣のムクノキに支えられ、平成29年の大雪の日まで生きながらえた。その様子が人と人が支え合う姿、地域の人々が助け支え合う姿と重なり、地域の人たちの励みとなり、共に支え合う原動力となった。紆余曲折ながらも地域の皆さんの思いを育む、貴重な取り組みとなりました。

橋小学校区育成協 放課後子どもクラブ

7月15日、コロナ禍対策で中止続きだった「放課後子どもクラブ」を今年度初めて実施。いつも通り、宿題のあとにそれぞれ好きな遊びをして楽しい放課後の時間を過ごしました。



非行防止部会

7月29日、「子どもの育ちを考える～電子メディアとのかかわりを中心に～」をテーマに県民会議の宮本幸成さんを招き講演会を開催。「子どもたちの健全な育ちを阻害している社会問題に、大人たちの関心を向け高めることが大事」と。電子メディアのことを大人がしっかりと学び、リテラシー（活用能力）を子どもたちに教えることが大切だと参加者は実感しました。



橋中育成協 宗直 仁さん



長崎市 育成協とは?

市内の小中学校区で子どもたちの健やかな成長を見守るPTAや自治会、社協、民協、ボランティア団体など地域団体が集まった協議会。清掃活動や学校行事、祭りなど様々な子どもたちのための行事を支援。



三原小マスクデザインコンテスト

三原小学校区育成協

グランプリ賞
コロナ禍でもできることを!と「マスクデザインコンテスト」を開催。集まった作品は「コロナに負けない!」という強い気持ちや、「せっかく使うなら楽しく!」という明るく前向きな作品ばかり。作品作りを通して家族でも楽しめたとのことで、コンテスト形式にワクワクする子どもたちも。入賞者の副賞には子どもたちがデザインしたリアルマスクを贈呈。受賞した子どもたちはその完成度にビックリ!! マスク製作者の皆さんへの感謝の笑顔があふれるコンテストとなりました。

ベスト三原賞
1位: アマモエ
2位: ...
3位: JUSA PANDA

三原小育成協 松本 信行さん

伊王島中学校区育成協 伊王島子ども110番の家ウォークラリー

伊王島中学校区育成協

50人以上の地域の方が参加し「110番の家ウォークラリー」を開催し大盛況! 笑顔と歓声に包まれ、

参加者の交流も深まり楽しい一日に!! 「地域の子どもたちを地域で見守る伊王島」を目指し、ニコニコ元気に活動中!!

伊王島中育成協 村山 康博さん



野母崎中学校区育成協 シークリーン大作戦

野母崎中学校区育成協

7月22日(海の日)、「シークリーン大作戦in田の子の海」に高浜子ども会が参加。今回は10月29日にオープンする「長崎市恐竜博物館」沿いの海岸をきれいにしようと海の環境問題に取り組む長崎シークリーンが主催し地域団体と共同開催。60名以上が集まりトラックいっぱいゴミを回収。暑さの中、もくもくとゴミを拾う子ども達の姿は楽しそうであり、頼もしくも見えた清掃活動でした。

高浜地区子ども会育成会 向井 秀樹さん

東長崎中学校区育成協 リーダー研修会 指導者研修会

東長崎中学校区育成協

7月22日、子どもリーダー&指導者研修会を実施。子ども向けは長崎市レクリエーション協議会の都知木睦さん、大人向けの研修講師を県民会議の宮本幸成さんが担当。コロナ禍でもできるレクリエーションなどを紹介しながら、参加者みんな楽しんで研修会でした。

東長崎中育成協 高島 由基子さん

畷小学校区育成協 「ふるさと」づくり

畷小学校区育成協

桜の植樹に取り組んでいます。令和元年度に活動をはじめ12月には地域の人たちの参加を得て第1回植樹、令和3年2月に第2回植樹を行い、それぞれ100本の桜苗木を植えました。しかし、この活動は発足当初から新型コロナウイルスの感染拡大で試練に見舞われました。イベントや会議などがほとんどできずまだまだ地域の活動として十分に浸透することができていません。今後、感染状況の推移を見ながら地域の活動体制を固め、イベントなど

子どもたちが大人になっても「ふるさと」に帰って来ることができる地域づくりを進めようと、三重地区では育成協議会や地区内の各種団体が参加して

為石小育成協 岩本 久美子さん

活動の輪を広げていきたいと考えています。



為石小学校区青少年健全育成会 鯉のぼりあげ

育成会で鯉のぼりをあげ始めて10数年。残念ながら昨年はコロナ禍で断念…。しかしながら「元気を伝えよう」と大人だけで鯉のぼりあげを実施。1年ぶりに天高く泳ぐ鯉のぼりの姿に、道行く人々から「良かねえ」と喜びの声も!!



桜馬場中学校区育成協 ピカピカの新校舎内覧会

桜馬場中学校区育成協

平成29年度に始まった伊良林小学校校舎などの改築工事が8月に終了し、地域住民を招いての内覧会を開催。ピカピカの素晴らしい校舎が完成し、新たな歴史の1ページが始まりました。

